



2025年3月28日

各 位

会 社 名 株式会社ヨコオ
代表者名 代表取締役兼執行役員社長 徳間 孝之
(コード番号 6800 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員SCI本部長 多賀谷 敏久
(TEL. 03-3916-3111)

会社分割（簡易吸収分割）による事業の承継に関するお知らせ

当社は、2025年3月28日開催の取締役会において、2025年6月1日（予定）を効力発生日として、株式会社タムラ製作所の連結子会社である株式会社光波（以下、「光波」という）のネットワークソリューション事業（以下、「ネットワークソリューション事業等」という）を会社分割（簡易吸収分割）の方法により承継すること（以下、「本吸収分割」という）を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本吸収分割の目的

当社は創業以来、物づくりのスペシャリストとして、管（クダ）の技術を極めた微細精密加工技術、高周波技術、電子回路技術等、ハードウェアを中心とした製造販売業を営んでまいりました。当社グループを取り巻く経営環境は、AI活用の進展や自動車のEV化／SDV化による価値の変容などにより大きく速く変化しており、当社グループとして、「ハードからソフトへ」「物売りからコト売りへ」「売り切りビジネスからサブスクリプションビジネスへ」挑戦していくことが必要であると考えております。現在、MaaS市場に対して、当社グループとして初のサブスクリプションビジネスである車載向け鍵開閉管理システムの開発及び市場投入を推進しておりますが、さらなる取り組み加速のため、当社要素技術の進化や、通信モジュール技術など当社に不足している既存技術の開発に加えて、「コト売りビジネス」／「サブスクリプションビジネス」に欠かせないソフトウェア技術を取り込むことが、必要不可欠であると考えております。

本吸収分割により、当社の求めるソフトウェア技術を有し、かつ当該技術に関わる商権を得ている光波のネットワークソリューション事業等を承継することで、ソフトウェアエンジニアの相応数の確保、ソフトウェア搭載製品の拡充、現在進めているマーケティング活動におけるテーマへの参画、光電融合プロジェクトなど他事業への展開等を実現するとともに、当社グループの事業ドメインの拡張及びビジネスモデル革新を通じて、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。

2. 本吸収分割の要旨

(1) 本吸収分割の日程

本吸収分割は、会社法第796条第2項に定める簡易吸収分割に該当するため、株主総会の承認の手続きを経ずに行う予定です。

吸収分割契約承認取締役会決議日	2025年3月28日
吸収分割契約締結日	2025年3月28日
吸収分割の効力発生日	2025年6月1日（予定）

(2) 本吸収分割の方式

光波を分割会社とし、当社を承継会社とする吸収分割です。

- (3) 本吸収分割に係る割当ての内容
本吸収分割の対価として、当社は光波に対し250百万円の金銭を交付する予定です。
- (4) 本吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い
該当事項はありません。
- (5) 本吸収分割により増減する資本金
本吸収分割による当社の資本金の増減はありません。
- (6) 承継会社が承継する権利義務
当社は、本吸収分割により、効力発生日において光波がネットワークソリューション事業等に関して有する権利義務のうち、吸収分割契約において定めるものを承継いたします。
- (7) 債務履行の見込み
本吸収分割において、当社が負担すべき債務については、履行の見込みに問題はないと判断しております。

3. 本吸収分割に係る割当ての内容の根拠等

- (1) 割当ての内容の根拠及び理由
本吸収分割は金銭を対価としております。対価となる金銭の算定につきましては、ネットワークソリューション事業における収益性、将来の見通しやリスク等を総合的に勘案し、当事者間で協議を重ねたうえで決定いたしました。
- (2) 算定に関する事項
- ①算定機関の名称並びに上場会社及び相手会社との関係
当社は、本吸収分割に関して、算定機関から算定書は取得しておりません。
- ②算定の概要
該当事項はありません。
- (3) 上場廃止となる見込み及びその事由
本吸収分割において、当社が上場廃止となる見込みはありません。
- (4) 公正性を担保するための措置
該当事項はありません。
- (5) 利益相反を回避するための措置
該当事項はありません。

4. 本吸収分割の当事会社の概要

	分割会社 (2024年9月30日現在)	承継会社 (2024年9月30日現在・連結)
(1)名称	株式会社光波	株式会社ヨコオ
(2)本店所在地	東京都練馬区	東京都千代田区
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 水間 奈奈世	代表取締役兼執行役員社長 徳間 孝之

(4) 事業内容	自動販売機用製品、LED応用製品、センシング製品等の開発・販売	自動車部品の製造ならびに販売 情報通信機器の製造ならびに販売 電気機械器具製品および電子機械器具製品の製造ならびに販売 医療用機械器具の製造ならびに販売 前各号に附帯関連する事業				
(5) 資本金	480百万円	7,819百万円				
(6) 設立年月日	1985年12月2日	1951年6月14日				
(7) 発行済株式総数	6,900,072株	23,849,878株				
(8) 決算期	3月31日	3月31日				
(9) 従業員数	120名	9,311名				
(10) 主要取引先	富士電機株式会社、サンデン株式会社	トヨタ自動車株式会社、本田技研工業株式会社				
(11) 主要取引銀行	株式会社 三井住友銀行 株式会社 三菱UFJ銀行 株式会社 みずほ銀行 株式会社 りそな銀行	株式会社 群馬銀行 株式会社 三菱UFJ銀行 株式会社 みずほ銀行 株式会社 りそな銀行				
(12) 大株主及び持株比率	株式会社タムラ製作所	100%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	18.2%		
			株式会社日本カストディ銀行(信託口)	8.2%		
			株式会社群馬銀行	4.2%		
			ヨコオ取引先持株会	3.7%		
			三菱UFJ信託銀行株式会社	2.6%		
			ヨコオ自社株投資会	2.0%		
			第一生命保険株式会社	1.9%		
			株式会社三菱UFJ銀行	1.9%		
			株式会社りそな銀行	1.9%		
			株式会社みずほ銀行	1.8%		
(13) 上場会社と当該会社の関係						
資本関係	該当事項はありません。					
人的関係	該当事項はありません。					
取引関係	当社は光波へ自動販売機用アンテナを販売しております。					
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。					
(14) 最近3年間の財政状態及び経営成績						
決算期	光波(単体)			当社(連結)		
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
純資産(百万円)	2,673	2,653	3,128	44,328	47,224	50,384
総資産(百万円)	4,086	4,006	5,208	66,870	70,656	76,408
1株当たり純資産(円)	387.39	384.61	453.40	1,899.19	2,022.92	2,157.96
売上高(百万円)	3,749	5,266	6,459	66,848	77,962	76,895
営業利益(百万円)	△129	142	664	4,684	4,739	1,617
経常利益(百万円)	△106	141	620	6,529	5,675	3,710
当期純利益(百万円)	△950	124	512	4,663	3,147	1,511
1株当たり当期純利益(円)	△137.76	18.05	74.27	202.28	135.01	64.86
1株当たり配当金(円)	-	-	6.96	40	50	44

5. 分割又は承継する事業部門の概要

(1) 分割又は承継する部門の事業内容

光波が営むネットワークソリューション事業等

(2) 分割又は承継する部門の経営成績（2024年3月期）

項目	ネットワークソリューション事業
売上高	5,680百万円

(3) 分割又は承継する資産、負債の項目及び帳簿価格

項目	帳簿価格	項目	帳簿価格
資産合計	949百万円	負債合計	262百万円

(注) 上記金額は、効力発生日までに変動する対象資産及び負債の2025年3月期末において想定される見込み額であり、実際に分割または承継する資産及び負債の金額は変動する可能性があります。

6. 本吸収分割後の状況

本吸収分割による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期に変更はありません。また、純資産及び総資産については、現時点では確定しておりません。

7. 会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2024年9月13日）等に基づき、会計処理を実施する予定です。

8. 今後の見通し

本吸収分割が、当社の連結業績に与える影響は軽微です。なお、次期の見通しについては、判明次第速やかに開示する予定です。

以 上

(参考) 当期連結業績予想（2025年2月12日発表）及び前期連結実績

	2025年3月期 予想	2024年3月期 実績
売上高 (百万円)	82,000	76,895
VCCS	55,400	55,583
CTC	15,300	12,585
FC・MD	11,000	8,373
インキュベーションセンター	300	345
その他・調整額	—	7
営業利益 (百万円)	4,000	1,617
VCCS	2,750	3,100
CTC	1,250	△794
FC・MD	850	117
インキュベーションセンター	△850	△811
その他・調整額	—	6
経常利益 (百万円)	3,650	3,710
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	2,350	1,511